

新型コロナウイルスワクチンの定期接種化について

1. 概要

令和6年度以降の新型コロナウイルスワクチン接種は、個人の重症化の予防を目的に、予防接種法上の B 類疾病(インフルエンザ予防接種と同様)に位置付けられ、年1回(令和6年秋冬時期)の定期接種として実施されることとなったことに伴い、本市においても、市内医療機関や亀山医師会と連携して準備を進めます。

2. 定期接種の対象者

約 14,200 人 (令和6年度年度末年齢)
 ・65歳以上の方 … 14,118 人
 ・60-64歳の方で一定の基礎疾患(心臓・腎臓・呼吸器・免疫疾患による身体障害者手帳1級)をお持ちの方 … 14 人

3. 接種見込数

約 6,400 人
 ・定期接種対象者約 14,200 人に対し、令和5年秋開始接種の接種率や県内自治体の見込みを参考に、接種率を 45% と想定。
 $14,200 \text{ 人} \times 45\% \approx \underline{6,400 \text{ 人}}$

4. 本市の接種体制

市内医療機関での個別接種を予定。

5. 予算措置

・国から示された市の支弁額

国が示す接種単価	国からの助成金	市の支弁額	(うち本人負担額)
15,300 円	8,300 円※1	7,000 円	(2,100 円)※2

・歳入：衛生費雑入 53,120 千円

(第21款 諸収入 第3項 雑入 第1目 雑入 第4節 衛生費雑入)

ワクチン生産体制等緊急整備基金助成金 $8,300 \text{ 円} \times 6,400 \text{ 人} = 53,120,000 \text{ 円}$

・歳出：予防衛生事業 84,627 千円

(第4款 衛生費 第1項 保健衛生費 第2目 予防費)

需用費 印刷製本費 $1,050 \text{ 円} \times 140 \text{ 冊} = 147,000 \text{ 円}$

委託料 予防接種委託料 $13,200 \text{ 円} \times 3 \times 6,400 \text{ 人} = 84,480,000 \text{ 円}$

6. 今後の想定スケジュール

7月～8月下旬頃 亀山医師会と接種単価の協議・委託契約
 9月 広報及び市ホームページにて周知
 10月～ 接種開始

※1 ワクチン生産体制等緊急整備基金助成金(1件当たり 8,300 円)

※2 本人負担額(2,100 円)の積算については、市の支弁額(7,000 円)のうち他市の状況やインフルエンザやその他ワクチン接種の自己負担割合を参考に 3 割負担とする。

※3 13,200 円(接種単価)の積算については、国が示す接種単価(15,300 円)から本人負担額(2,100 円)を除いて積算。